

平成 28 年 1 月 5 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油ストーブ(開放式)、電気冷蔵庫に関する事故(リコール対象製品)について
(詳細は次頁以降参照)

1. ガス機器・石油機器に関する事故 6 件
(うちガスこんろ(都市ガス用) 1 件、迅速継ぎ手(都市ガス用) 1 件、
石油ストーブ(開放式) 1 件、
屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用) 1 件、
石油給湯機付ふろがま 1 件、カセットこんろ 1 件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6 件
(うち電気ストーブ 1 件、リチウム電池内蔵充電器 1 件、
ポータブルDVDプレーヤー 1 件、マルチタップ 1 件、
電気こたつ 1 件、電気冷蔵庫 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 4 件
(うち折りたたみテーブル 1 件、電動車いす(ハンドル形) 1 件、
電気ストーブ 1 件、焙煎機(コーヒー豆用) 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）について（管理番号A201500604）

① 事故事象について

株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負いました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償交換）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品の給油タンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至った可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）9月1日に新聞社告の掲載及びウェブサイトへ情報を掲載し、その後、販売店を通じダイレクトメールの送付、店内告知等を行うことにより注意喚起及び蓋の部品を変更（ネジ式に変更）したカートリッジタンクとの無償交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号A201500604）が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：ブランド、機種・型式、対象販売時期、対象台数

ブランド	機種・型式	対象販売時期	対象台数
グリーンウッド	GKP-S241N	2009年7月～11月	35,449
	GKP-M2401N		2,433
	GKP-W301N		3,373
アラジン	AKP-U28A	2009年9月～11月	754
	AKP-S280	2009年8月～11月	7,553
	AKP-S300	2009年9月～11月	314
合 計			49,876

2010年（平成22年）9月1日からリコール（無償交換）を実施
改修率 29.8%（2015年11月30日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201500604）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2015年度	0	—	2012年度	1	火災・軽傷1名
2014年度	1	火災・軽傷1名	2011年度	1 1	火災・軽傷1名 火災
2013年度	1	火災・軽傷2名	2010年度	2 1	火災 火災・重傷1名

＜対象製品の外観＞

GKP-S241N



GKP-M2401N



GKP-W301N



AKP-U28A



AKP-S280



AKP-S300



＜当該対象製品のカートリッジタンク＞

交換が必要である当該対象製品（石油ストーブ）に付属するカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）がオレンジ色です。

（交換前）



ネジ式のカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）が緑色です。

なお、カートリッジタンクの交換時に、本体内に設置されているカートリッジタンクをセットするために必要な部品である給油タンク受け（樹脂製）も白色のものから灰色のものに同時に交換します。

（交換後）



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社千石、株式会社グリーンウッド（グリーンウッドブランド製品）
及び日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド製品）

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：株式会社千石 <http://www.sengoku.jp.co.jp/>

株式会社グリーンウッド <http://www.gwgw.co.jp/>

日本エー・アイ・シー株式会社 <http://www.aladdin-aic.com/>

(2) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号A201500614）

①事象について

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫の内部部品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にプレスリリース、4月17日に新聞社告を掲載するとともに、ウェブサイトへの情報掲載、販売店を通じて使用者にダイレクトメール等で呼び掛け、対象製品について無償点検・部品交換（始動リレー（起動用電気部品）の交換）を実施しています。

また、2013年（平成25年）には、同社の会員登録を通じたメールマガジンでのリコール情報の案内、リニューアルしたチラシを同社製品全般の修理依頼があった際に配布するとともに、全国の消費者センターへ配布を行っています。さらに、2014年（平成26年）6月から注意喚起チラシを同梱したポケットティッシュを修理時や、全国消費者センターや消防のイベント等に配布するなど、引き続き、無償点検及び部品交換の呼び掛けを行っています。

③対象製品：製品名、機種・型式、対象製造番号、製造期間、改修対象台数

製品名	機種・型式	対象製造番号	製造期間	改修対象台数		
電気 冷 蔵 庫	シャープ ブランド	SJ-350JB(-H)	1996年12月 ～ 2001年3月	15,600		
		SJ-E35KC(-H)		26,300		
		SJ-EX357(-H)		20,300		
		SJ-EX447(-H)		29,700		
		SJ-V35WB(-H)		3,400		
		SJ-V35WC(-H)		4,500		
		SJ-W358D(-G/-H)		6,500		
		SJ-W359D(-C/-H)		10,200		
		SJ-W35A(-G/-H)		73,380		
		SJ-W35B(-G/-H)		74,920		
		SJ-WA35C(-C/-H)		130,672		
		SJ-WE38A(-G/-H)		68,245		
		SJ-WE44A(-G/-H)		54,300		
		SJ-WH350(-C)		8,400		
		SJ-WH380(-C)		7,900		
		SJ-WJ440(-H)		4,300		
		SJ-WS350(-H)		1,700		
		SJ-E30B(-W)		10010001～10019910	全ての製造番号	80,600
		SJ-E30B(-C)		20010001～20059210		
		SJ-E30B(-H)		30010001～30031480		
SJ-23B(-H)	全ての製造番号	48,780				
SJ-23D(-C/-R)		60,373				
SJ-S407(-H)		5,500				
無印良品 ブランド		SJ-R35C	1,510			
合 計				737,080		

※表中()内は色調コードです。

2012年（平成24年）4月16日からリコール（無償点検・部品交換）を実施
 改修率 28.6%（2015年11月30日時点）

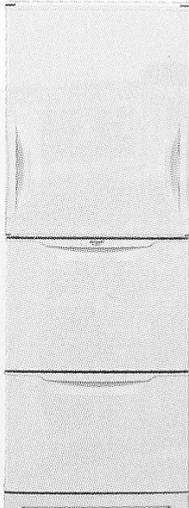
＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201500614）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

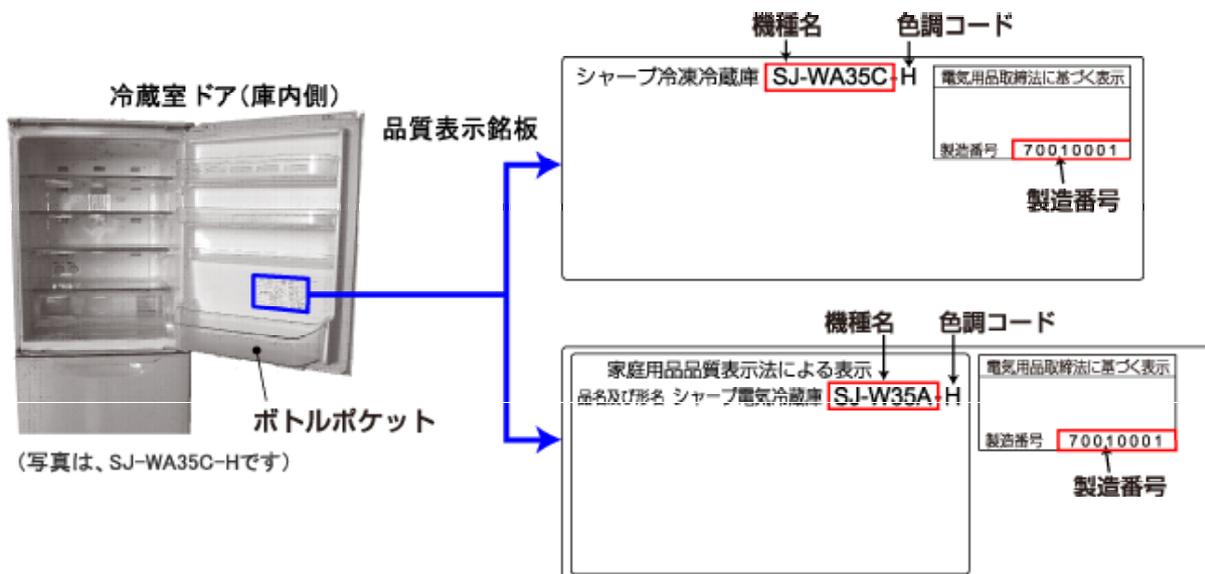
年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2015年度	0	—	2012年度	4	火災
2014年度	1	火災	2011年度	2	火災
2013年度	6	火災	2010年度	0	—

＜対象製品の外観及び確認方法＞

1) 対象製品の外観（写真はS J－WA35C）



2) 確認方法



注) 冷蔵室ドア内側に、上図のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

シャープ株式会社

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ウェブサイト：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_120416.html

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課

（製品事故情報担当） 担当：木原、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

（株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）についての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、鈴木、植杉 電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

（シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫についての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、岸田 電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500601	平成27年12月11日	平成27年12月24日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-E600F-L	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生し、1名が軽傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201500603	平成27年12月14日	平成27年12月25日	迅速継ぎ手(都市ガス用)	JG2000	株式会社ハーマン	火災	事務所で当該製品を接続してガスこんろを使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	平成27年12月15日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 平成27年12月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201500604	平成27年12月3日	平成27年12月25日	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。	広島県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年12月16日 平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:29.8%
A201500605	平成27年12月18日	平成27年12月25日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	TP-SQ164R-1	高木産業株式会社 (現 パーパス株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	宮崎県	
A201500609	平成27年12月4日	平成27年12月25日	石油給湯機付ふろがま	HUR-322FRF	サンポット株式会社	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。	秋田県	製造から20年以上経過した製品 平成27年12月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201500612	平成27年12月14日	平成27年12月25日	カセットこんろ	SN-35HP-DJ (株式会社サン・シリンダー・サービスブランド)	株式会社旭製作所 (株式会社サン・シリンダー・サービスブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	富山県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500600	平成27年12月12日	平成27年12月24日	電気ストーブ	MES-10	株式会社マクロス (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201500606	平成27年11月28日	平成27年12月25日	リチウム電池内蔵 充電器	ET-LIS9-YG	株式会社アベル (輸入事業者)	火災	かばんの中に当該製品を入れていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年12月16日 平成27年12月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201500608	平成27年12月16日	平成27年12月25日	ポータブルDVDプ レーヤー	LDP-T740CK	株式会社CSME(現 株式会社シーエスロ ジネット) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201500610	平成27年11月29日	平成27年12月25日	マルチタップ	T4205	大和電器株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年12月17日
A201500611	平成27年12月16日	平成27年12月25日	電気こたつ	HFL-600(B)(株 式会社山善ブラン ド)	株式会社日東(株式 会社山善ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500614	平成27年11月28日	平成27年12月25日	電気冷蔵庫	SJ-WA35C	シャープ株式会社	火災	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと考えられる。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年12月16日 平成24年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:28.6%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日道府県	備考
A201500602	平成27年10月31日	平成27年12月24日	折りたたみテーブル	重傷1名	集会所で当該製品のロック部が外れ、天板が落下し、子供が右足指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年12月15日
A201500607	平成27年12月12日	平成27年12月25日	電動車いす(ハンドル形)	死亡1名	使用者(90歳代)が当該製品に乗車中、転倒し、数日後、死亡した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	山口県	
A201500613	平成27年12月16日	平成27年12月25日	電気ストーブ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から25年以上経過した製品
A201500615	平成27年11月13日	平成27年12月25日	焙煎機(コーヒー豆用)	火災	飲食店で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	平成27年12月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成27年12月10日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気ストーブ（管理番号：A201500600）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A201500606）



ポータブルDVDプレーヤー（管理番号：A201500608）



マルチタップ（管理番号：A201500610）



電気こたつ（管理番号：A201500611）

